



日本バイ・デジタルオーリングテスト 医学会ニュース

No.22 2007 年 1 月 1 日発行

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

FAX : 0942(37)4131 e-mail : info@bdort.net URL : <http://bdort.net>

◎ 2006 年 11 月 第 22 回国際シンポジウム報告

2006 年 11 月 4 日 (土) ~ 11 月 7 日 (火) にニューヨークのコロンビア大学内にある School of International Affairs の 15F で第 22 回国際鍼・電気治療学会が開催され、ヨーロッパ・ブラジル・チベット・中国・韓国・日本・オーストラリア・中南米等の全世界から研究者が集まりました。日本からは、岡宗由先生、前田華郎先生、堀内信子先生、川嶋洋士先生が参加され、学会発表されたり、デモンストレーションのお手伝いをされていました。



コロンビア大学の会場から見たニューヨークの風景



学会の受付



司会および通訳をされる大村恵昭先生



マッシュルームピザを食べられる大村先生



アルコールを使い、肺の異常箇所を探している大村恵昭先生



True ST.36 の特定と刺激による
Telomere 値の変化を見るデモン
ストレーション



環境汚染物質の測定とその除去をデモンストレーションされる岡 宗由先生

Pain のある所をボインターゲルで特定し、リトカインを注射して、Substance P や TxB2 の変化を見られたデモンストレーション



風邪で声が出ない状態だったので、薬を飲んで、ハイパーインテンシティライトを使い Selective Drug Uptake Enhancement Method をして、早く風邪を治し、声が出るように努力されている大村恵昭先生



Taras Ushichenko (Germany)



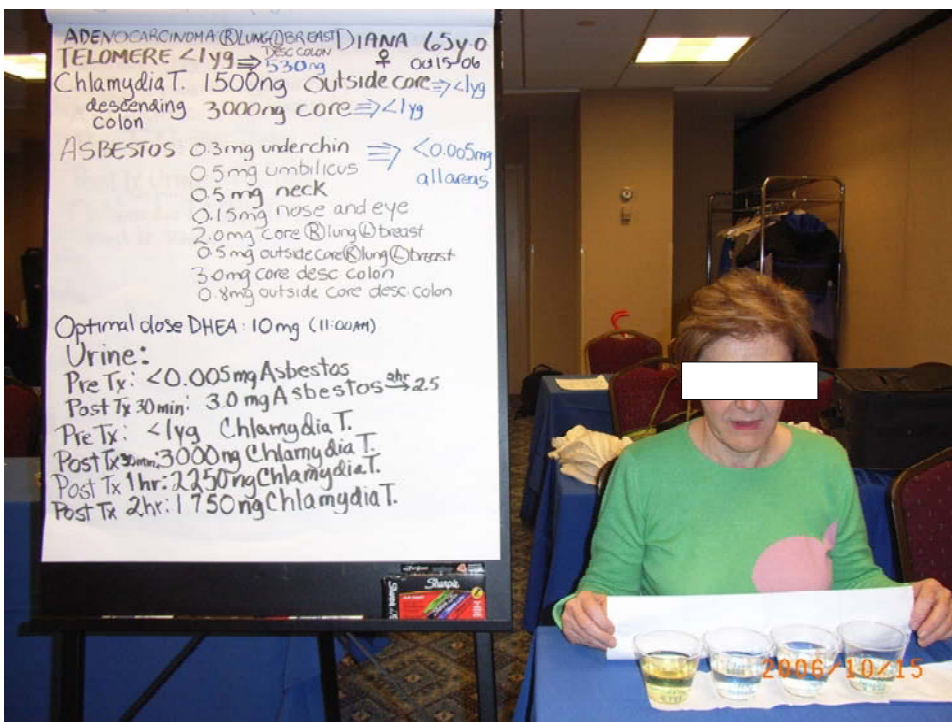
Abraham Henoch (USA)



Acupuncture for Depression について講義とデモンストレーションをされる Yemeng Cheng 先生



三陰交の位置とその立体構造
についてのデモンストレーション



最適量の DHEA を服用することにより、尿中の Asbestos 及び Chlamydia trachomatis の変化を調べた結果

※川嶋洋士先生の学会報告（動画付き PDF）[http://www.bdort.net/pdf/22ndSympoReport \(Kawashima\).pdf](http://www.bdort.net/pdf/22ndSympoReport(Kawashima).pdf)（会員ページ内）を up しました。

2007 年の第 23 回国際鍼・電気治療学会の日程は 2007 年 11 月 3 日（土）～11 月 6 日（火）

◎ 大村恵昭先生の NY の 3 日間の講習会の予定

- December 8-10, 2006
- January 26-28, 2007
- February 16-18, 2007
- March 23-25, 2007
- May 18-20, 2007
- June 8-10, 2007

Holiday Inn Midtown で 毎月行われています。(参加すると認定試験に必要な時間が加算されます。)

◎ 2007 年の医学会の予定

2007 年 4 月 7 日（土）・8 日（日） 久留米セミナー・市民公開講座

4 月 8 日（日）・9 日（月） 認定試験

2007 年 4 月 13 日（金）・14 日（土）・15 日（日） 第 16 回日本 BDORT 医学会

4 月 15 日（日） 市民公開講座

※医学会が 4 月に開催されるため、抄録の提出締め切り 2 月 28 日（水）必着



抄録査読審査（2 週間）



発表者への連絡、プログラム作成



プログラム発送となります。

御協力を御願ひします。

◎ ORT と伝統医学研究会（予定）

2007 年 2 月 10 日（土） 3 月 10 日（土） 5 月 12 日（土） 6 月 9 日（土）

◎ 元気セミナー予定

2007 年 2 月 3 日（土） 3 月 3 日（土） 6 月 2 日（土） 7 月 7 日（土） 8 月 4 日（土）

第 16 回医学会演題募集要項

●申込資格

原則として演者、共同演者ともに日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員に限ります。

●登録申込 (抄録提出期限：2007 年 2 月 28 日（水）必着)

- ・ 演題を提出される方は、日本語及び英文の抄録を作成して、e-mail もしくは、原稿とフロッピーディスクを下記の演題送付先まで、送付下さい。

(日本語抄録は、A4 用紙サイズ、文字の大きさは 12 ポイント、タイトルは 14 ポイント、余白は上下左右 25mm づつに設定して下さい。英語抄録は、Letter サイズ、余白は上下左右 25mm づつに設定して、Times または Times New Roman で書いて下さい。英文抄録には、日本語記号を用いないで、記号は Symbol 文字等をお使い下さい。)
抄録は写真や図を入れ、誰にでもわかるように書いていただき、長さは A4 用紙及び Letter サイズ用紙 2 枚以内として下さい。名前の後に M.D.,D.D.S.、Ph.D.とか学位のわかるものをつけて下さい。

- ・ 抄録中に「BDORT」と記入される際は、省略 (abbreviation) しない形

最初に Bi-Digital O-Ring Test(OMURA,Y.1997-2007;以下 BDORT)と記入して下さい。

- ・ abbreviation を用いる時は、正式名称の後に省略形を説明すること
- ・ 引用文献は必ず記載下さい。

※パソコンでの発表（パワーポイント）は、御自分で操作されるのか、オペレーターが必要なのかもお書き添え下さい。

但し、プログラムには英文も掲載しますので、名前、学位、所属、タイトルの英文も併記して下さい。

- ・ 発表テーマは、バイ・デジタルオーリングテストを用いた診断・治療・基礎研究に関することなら、何でも結構です。奮って御応募下さい。
- ・ 応募された抄録からシンポジウムや座談会が組める場合は、部会長及び副部会長から連絡がいきますので御協力を御願い致します。
- ・ 講演要旨の採択及び発表セッションについては、選定委員会にご一任下さい。結果は平成 19 年 3 月下旬に通知致します。

※ 演題多数の場合は、分科会やポスター展示も考慮します。

登 録 事 項 変 更 届

氏 名		生年月日	年 月 日
-----	--	------	-------

申込日	年 月 日	変更日	年 月 日
-----	-------	-----	-------

☐ 1. 氏名変更

フリガナ	
氏 名	

☐ 2. 雑誌送付先変更

雑誌 送付先	1. 自 宅
	2. 勤 務 先

☐ 3. 勤務先変更

新勤務先 名称	
新勤務先 所在地	(〒 -) 都・道 市 区 町 府・県 郡 村
所属部・ 科名	
連絡先	TEL : FAX : e-mail :
旧勤務先 名称	

☐ 4. 自宅住所変更 (市町村合併で送付ラベルと異なる場合は御記入下さい。)

新自宅住所	(〒 -) 都・道 市 区 町 府・県 郡 村
連絡先	TEL : FAX : e-mail :
旧自宅住所	

☐ 5. 退会 (3、4の変更欄に現在の自宅・勤務先をご記入ください)

退 会 届	年 月をもって退会いたします。 退会理由 :
-------	---------------------------